|  |  |
| --- | --- |
| メンバー⽒名 | （ 　　　　　　　　　）役割：代表  （ 　　　　　　　　　　）役割：  （ 　　　　　　　　　　）役割： |
| 種別 | □起業前 □スタートアップ □中 ⼩企業 □⼤企業 |
| 代表メンバー連絡先 | 電話番号：  メールアドレス：  住所  URL： |

|  |  |
| --- | --- |
| チーム名（会社名/研究科名） |  |
| 技術シーズ名 |  |

|  |
| --- |
| 【事業概要（エグゼクティブサマリー）】  事業概要は、事業の内容を簡潔に⽰し、事業の魅⼒をわかりやすく伝えてください。また、技術の優位 性についても記載してください。  ※事業概要、PPT等資料があれば添付してください。関連URLがあれば教えてください。  例）ＸＸＸＸＸＸＸＸという⼤きな課題がある。  我々はＸＸＸＸＸＸＸＸによって、当該課題を解決する。  XXXX の技術的優位性は○○○○である。  顧客は、ＸＸＸＸＸＸＸＸという理由で、当該サービスを利⽤（購⼊）する。  加えて、我々は競合他社よりＸＸＸＸＸＸという理由により、より優位にビジネスを展開する。 |
| 【技術分野（複数選択可）および事業領域】  ＜技術分野＞  □創薬、診断薬分野 　　　□診断機器分野 　□治療機器分野　　 □遠隔診断分  □再⽣医療分野　　　　　 □その他（　　　　 ）  ＜事業領域＞  □コンパニオンアニマル □畜産 □⽔産 |
| 【解決すべき課題／市場ニーズ（背景）】  ＊顧客が抱える痛み（ペイン）を明確に記載ください。 本事業の背景となる解決すべき課題や顧客やユーザーが有するニーズの記載してください。 |
| 【提供する技術、サービス、商品と提供対象】  技術シーズを元に、誰に対してどのようなサービスや商品を提供するのか、提供する技術、サービ ス、商品を通じて課題やニーズがどう解決されるのかを具体的に記載してください。 |
| 【技術シーズの概要と技術の成熟度】  本事業の基盤となる技術シーズの概要と現時点での成熟度（ラボレベル、試作段階（プロトタイプ）、 製品化段階など）を記載してください。本項⽬では専⾨⽤語をなるべく避け、多くの⼈が理解できる内 容としてください。 |
| 【技術の詳細】  読み⼿に当該分野の前提知識があるとして、技術シーズの特徴をより詳しく記載してください。 |
| 【類似技術の評価（競合の状況）】  ＊提供する技術、サービス、商品の先⾏事例や類似技術について、その状況を記載してください。直接 的な競合だけではなく、課題の解決やニーズの充⾜が期待できる別の⽅法（間接的な競合）について も、可能な限り記載してください。 |
| 【事業の優位性】  ＊本事業で提供する技術、サービス、商品が競合と⽐較して優れているポイントを記載し、いかに市場 での競争に勝っていくのかを記載してください。 |
| 【利益モデル】  ＊本事業における、顧客、エンドユーザーを含むステークホルダー（ビジネス上の関係者。たとえば、 原料調達先や外部委託先、代理店など）を整理し、お⾦の流れを記載してください。また各ステークホ ルダーとすでに関係性がある場合は、記載可能な範囲でその程度を具体的に記載してください。 |
| 【事業における課題と解決⽅法】  ＊現時点から事業の⽴ち上げにあたって、充⾜されていない要素（課題）を記載してください。  ＊上記の事業における課題を解決するために必要なリソース（資⾦、設備、⼈員、アライアンス先、な ど）を記載してください。 |
| 【チームメンバーの経歴】  ＊チームメンバーのバックグラウンド（経歴）や能⼒が事業の強み（優位性）になる場合、その内容を 記載してください。 |
| 【知的財産の状況】  ＊技術シーズおよびその周辺技術について、知的財産に関する権利の保有者（個⼈、研究室、企業との 共同保有など）あるいは権利化に向けた取り組みがあれば記載してください。企業との共同研究など がある場合は、可能な限りその旨を記載してください。 |
| 【DSPAH への期待】  ＊DSPAH との協業において、どのようなことを期待しますか？（共同研究、試験・評価、事業開発な ど）  ＊上記に記載できなかった点も含めて、DSPAH に期待することを記載してください。 |

※応募された提案内容については合同会社 SARR、DSPAH の内部検討資料として活⽤するものであり、応募者の承諾なく開⽰しません。ただし、タイトル、概要については本プログラムの告知の際に開⽰される可能性があるのでこの部分は開⽰可能な内容となるように留意して下さい。